

取扱説明書

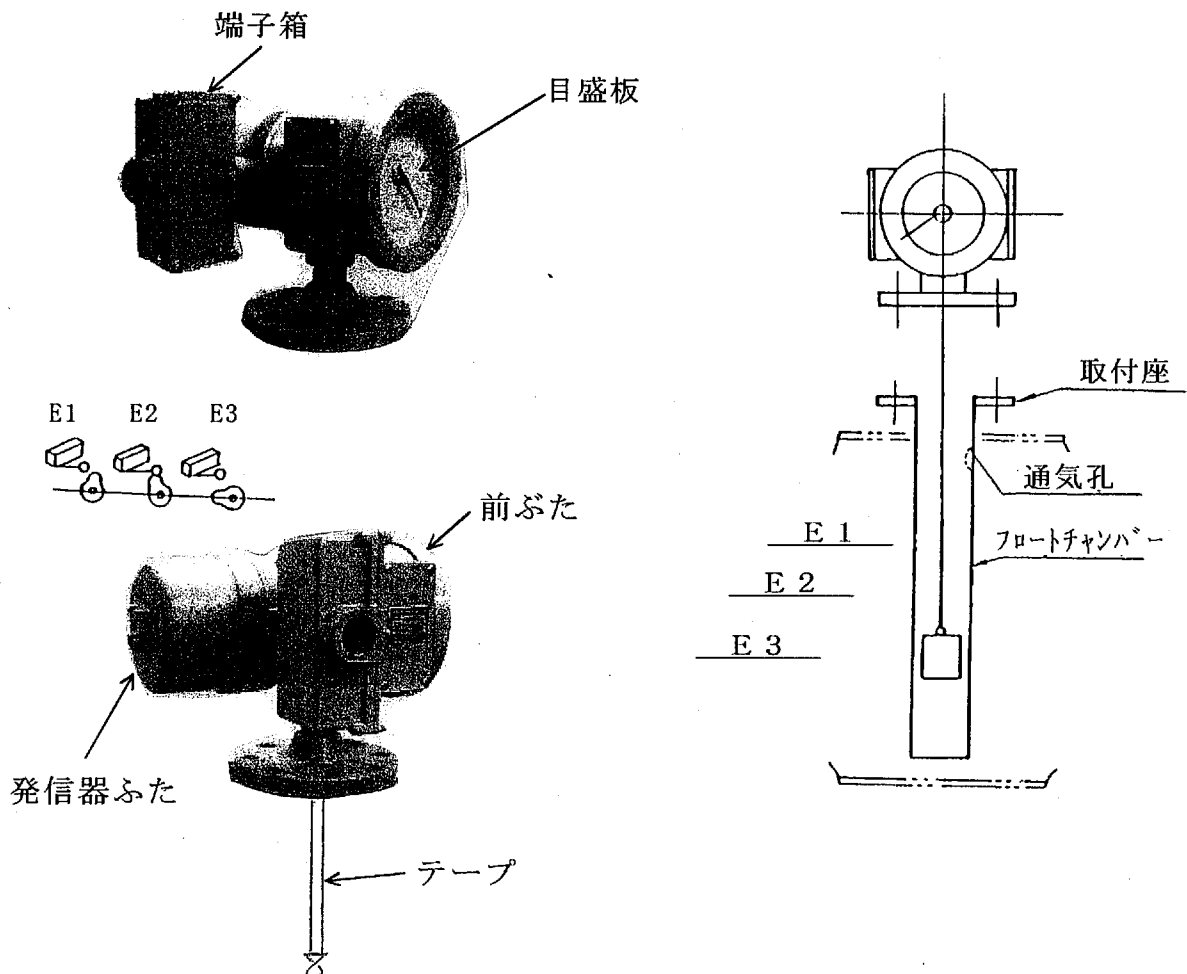
1 / 3

指針式液面指示発信器
SG方式

型式 LG-100-□LT

■指示計取付手順■

- ①指示計のテープを引き出し、フロートフックに結合して下さい。この際、簡単にフロートが外れないよう、ペンチを用いてフックを閉じて下さい。
- ②テープを持って、チャンバー内に静かにフロートを挿入して下さい。この際、テープを急に離しますと、フロートの重みで急激に下降し、テープやフロートを傷めます。
- ③フロートがタンク内で水平になり、又、テープにねぢれが無いか確認して下さい。
- ④指示計の固定は、M16ボルトを用いて行って下さい。



(株)和興計測

品名

指針式液面計

型式

LG(LGE)-100-□LT

指示値の修正

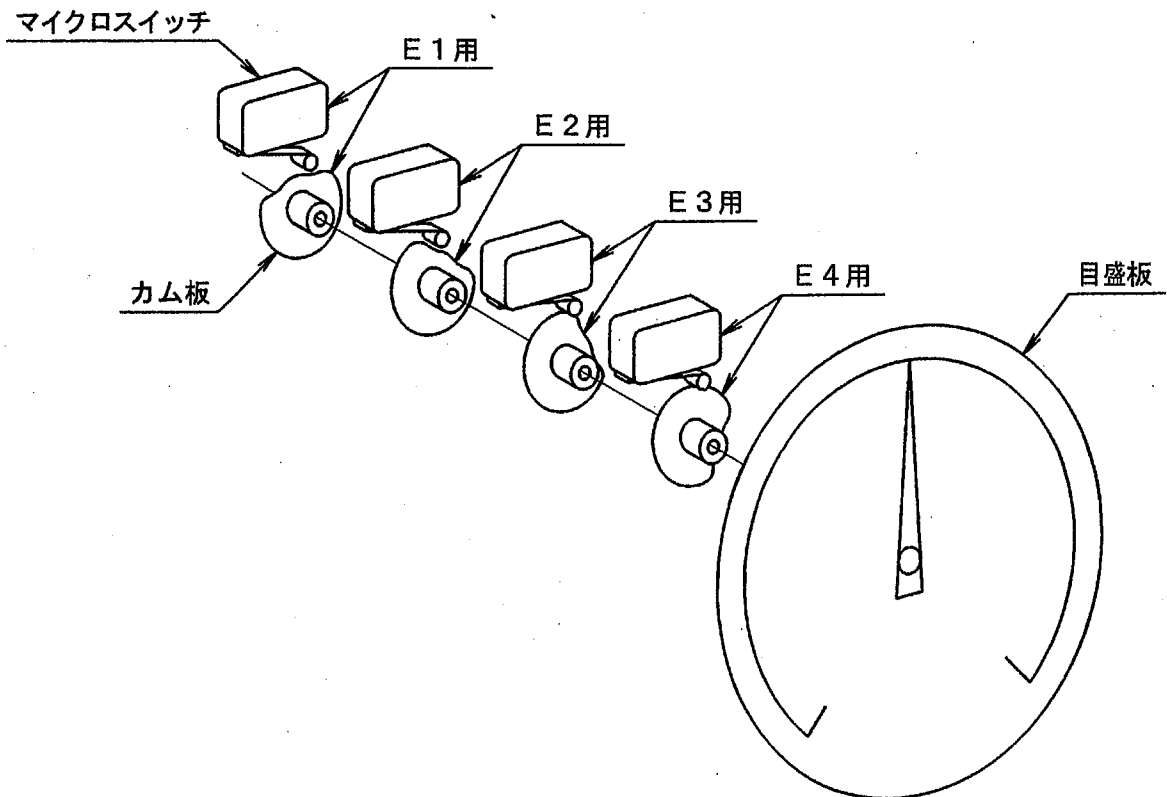
前ぶたを外し、指針のセットビス(+M2)を緩め、実測値に合わせて下さい。

* 指示値の修正を行った場合は、接点位置の修正も必ず行って下さい。

接点信号の設定変更の方法

接点位置の調整後に出荷をして居りますが、液位とON-OFF信号のタイミングを再調整する場合は下記要領で行って下さい。

1. フランジを固定しているボルトを外し、計器フランジとタンク側フランジとの間隔を、手が入る程度になる様スペーサを入れて、テープを自由に出し入れできる状態にする。
2. 指示計背面の裏ぶたを外す。
3. テープを出し入れし、目盛板上にマイクロスイッチの入る位置を指示させて、用途別カム板のセットビスをゆるめ、再固定して下さい。
同じ要領で、上、下限の調整を行って下さい。
4. 用途別スイッチの位置



指針式液面計の取扱注意事項

- 本製品を正しく設置・ご使用されるために、必ずこの「取扱説明書」をお読み下さい。
- フロートを用いた機械式指示計には、フロートと計器との伝達手段として、テープにステンレスの帯鋼を用いています。
テープの厚さは0.07mmと薄く、鋭利なカミソリの刃に相当します。従って、液面計を設置する際、特にテープを引き出して作業する際には、充分注意して下さい。
尚、テープを取り扱う際には、必ず手袋を使用して下さい。
- 本製品には次の銘板2点が、添付してあります。ご一読の上、是非実施して下さい。

フックにフロートやマグネットをつるした後は、開いているフックを必ず閉じて下さい。

○ AFTER CONNECTION FLOAT/HOOK OR MAGNET/HOOK, CLOSE THE HOOK-END WITHOUT FAIL.

テープを引き出して、急に離すと故障の原因となります。

While pulling the TAPE, do not hand free very rapidly.

液面計・液面制御機器の専門メーカー

株式会社 和興計測

〒 213-0032

神奈川県川崎市高津区久地 864-1

TEL (044) 833-7181(代表)

FAX (044) 850-8586